

JSNP 会員各位

日頃より学会活動にご理解、ご支援をいただきまして、誠に有難うございます。

夏から一気に冬になったような気温の変化など天候不順が続いておりますので、どうぞご自愛いただけますようお願い申し上げます。さて、私の理事長任期も1年が経ち折り返し点となりました。残り1年となりましたがどうぞよろしくお願い申し上げます。

まずは、今年9月28-30日に札幌で行われました第47回年会ですが、1000名を超える方々にご参加いただくことができ、大盛会となりました。特に、一般演題を含め各セッションへの出席者が多く、質疑応答も活発で、学会の年会として大変素晴らしいものだったと思います。南雅文年会長をはじめ、合同年会としていただきました第39回日本生物学的精神医学会年会長久住一郎先生、事務局の先生方、組織委員、プログラム委員、ご発表・ご参加いただいた先生方に心より御礼申し上げます。

年会では評議員会が行われ、多くの重要事項が決められました。特に、JSNP機関誌の日本神経精神薬理学雑誌をNeuropsychopharmacology Reportsとして英文オープンアクセス誌にリニューアルさせることと、神経精神薬理学関連領域での臨床研究で収集されたデータのデータベース構築と活用をJSNPが主体となって進めること、の二つの大きな事業が正式に進むこととなりました。

Neuropsychopharmacology Reportsは、総会で編集委員会委員長の宮川剛先生がご案内いただきましたが、2018年1月1日創刊予定で、既にメール(NPPR@wiley.com)での投稿を受け付けており、11月にはウェブ投稿受付が始まる予定です。科学的に正しい研究であるかどうかを審査し、正しければ迅速に採択・掲載し、世界で誰でも論文全文が閲覧できるようになります。正しい手法でなされた研究であれば、仮に結果がネガティブデータでも論文としてぜひご発表いただきたいと思います。パブリケーションバイアスが解消されます。一方、査読者や編集者からの過度の要求は、研究結果発表の遅れや研究不正リスクを高めています。Neuropsychopharmacology Reportsはこのような問題の解決にも役立つと思います。また、引き続きPubMedにも収載される予定です。ぜひご投稿をご検討いただけますようお願い申し上げます。また、査読依頼が届きましたらぜひお引き受けいただけますようよろしくお願い申し上げます。なお、日本神経精神薬理学雑誌が担っている会員交流のための情報発信などは、会員へのメール配信、学会ホームページへの掲載、学会SNSなどを介して継続する予定です。

臨床研究データベース事業は、中込和幸副理事長をはじめPPPsタスクフォースのワーキンググループ3が精力的に進めており、製薬企業やアカデミア研究グループが行った治験を含む臨床研究のデータを集積して活用する事業です。現在は、臨床研究で得られたデータは臨床研究を実施した企業や研究グループが保管して、他者がそのデータを活用することはほとんどありません。その結果、同じ失敗が繰り返されたり不必要な同じ試験がなされたりしています。このデータベースの構築により、被験者への無駄な実施を避けることができ、効率的に臨床試験を行うことができるようになって、新薬開発や病態解明が進むと期待されます。この事業は現在、AMEDのCiCLE事業へJSNPから申請中ですし、その他の助成制度にも積極的に申請する予定です。

次回の第48回JSNP年会は、中込和幸先生が年会長をお務め下さり、第28回臨床精神神経薬理学会年会(年会長:渡邊衡一郎先生)との合同年会として、2018年11月14-16日(水-金)に東京ドームホテルで開催いたします。現在、プログラムが生まれつつあるところですので、ぜひご協力をよろしくお願い申し上げます。また、ご発表・ご参加をご予定いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、2019年は、10月11-13日(金-日)に福岡国際会議場で行われ、第49回JSNP年会長は宮田久嗣先生がお務め下さります。第6回アジア神経精神薬理学会大会(大会長:池田和隆、副大会長:下田和孝先生、染矢俊幸先生)と第29回臨床精神神経薬理学会年会(年会長:吉村玲児先生)との同時開催となります。こちらもぜひご予定いただけますようお願い申し上げます。

2018年6月16-19日にウィーンで開催される国際神経精神薬理学会(CINP)世界大会に関しましては、演題受付が始まっており、演題登録締切や各種アワードへの申請、第1次の事前参加登録締切は2018年1月12日となっております。国際学術委員会(新田淳美委員長)、学術賞選考委員会(曾良一郎委員長)、

広報委員会（橋本亮太委員長）の3つの委員会が連携して、JSNP Excellent Presentation Award for CINP2018 やアジアナイト（2018年6月17日午後7時30分からの予定：北市清幸先生が幹事）を準備しております。ぜひご参加・ご発表をご検討いただけますようお願い申し上げます。また、参加登録費の割引もありますので、まだCINPへご入会されていなければ、この機会にCINPご入会もご検討いただければ嬉しく思います。

CINP2018 世界大会（ウィーン）

<http://cinp.org/vienna/>

CINP 入会サイト

<http://cinp.org/join-cinp-online/>

企画委員会（井上猛委員長）では今後JSNPが取り組むべき事業などを検討していますが、不安症治療のガイドライン作成が優先度の高いニーズであることがわかりました。そこで、不安症学会と連携して、不安症治療ガイドラインタスクフォース（井上猛委員長、清水栄司委員長の2委員長体制）を創設いたしました。ご関係の先生方は、ぜひご協力をよろしくお願い申し上げます。

賛助会員制度については、総務委員会（山田清文委員長）での検討と菊地哲朗理事が中心となって日本製薬工業協会（製薬協）を通して実施したアンケートの結果を受けて、会員の名称を賛助会員から法人会員へと改定し、法人会員のベネフィットを明確にいたしました。この改定は定款の改定を伴うため、9月27日の評議員会で審議され、議決いたしました。多くの法人に法人会員としてご入会いただけますよう、会員の皆様方にもご理解、ご協力いただければ大変有難く思います。

その他の委員会、ワーキンググループ、タスクフォースも、着々と活動を続けております。今後もより良い学会運営とするため、ぜひご意見、ご提案を理事や該当の委員会委員長、事務局へご連絡いただければと思います。

関連 URL を以下に記載いたします。

JSNP 入会手続きのウェブページの URL は以下です。

<https://feb.db-boss.com/asas/user/regist.asp?sid=641>

JSNP の Facebook ページの URL は以下です。

<https://www.facebook.com/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E7%A5%9E%E7%B5%8C%E7%B2%BE%E7%A5%9E%E8%96%AC%E7%90%86%E5%AD%A6%E4%BC%9A-1622874974671852/?fref=ts>

では、どうぞ引き続きよろしくお願い申し上げます。

2017年10月  
一般社団法人 日本神経精神薬理学会  
理事長 池田 和隆